



TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT

THE Y'S MEN'S CLUB OF NARA

C/O NARA YMCA, 2 Saidaiji Kunimi-cho, Nara Japan Tel. 0742-44-2207

CHARTERED SEPT. 14TH. 1950

ホームページ: <http://uchidakaikei.com/narawaizu/index.htm>

国際会長主題: 「世界とともにワイズメン」 Y's Men with the World  
 アジア会長主題: 「100年を越えて変革しよう」 Make a difference beyond the 100th  
 西日本区理事主題: 「未来への挑戦」 Challenges for the future  
 阪和部長主題: 「阪和部はひとつ。発想を変えてワイズ活動を。」

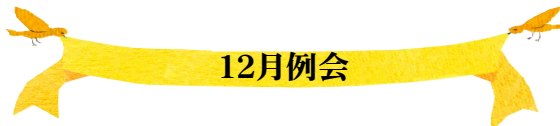
クラブ会長標語: 「明るい未来を信じて、笑顔の輪を広げよう。」

会長: 山口 ルミ  
 副会長: 四本 英夫  
 副会長: 濱田 勉  
 書記: 高井 亮吉  
 会計: 平井 洋三  
 直前会長: 熊巳 由佳  
 次期会長: 四本 英夫  
 ネット会長: 林 成子

12月  
2021年

ブリテン  
編集委員

高田 嘉昭  
 熊巳 由佳  
 中井 信一  
 林 佑幸  
 平井 洋三



とき: 2021年12月12日(日) 16:30~19:00  
 ところ: 日本聖公会奈良基督教会

<プログラム>

\*ワイズ例会: 16:30~16:50 司会 内田メン

1. 奈良クラブの歌 [今、心は少年少女]
2. 開会点鐘 会長
3. ワイズソング
4. 聖書・祈祷
5. ゲスト・ビジター紹介
6. 誕生日のお祝い

7. YMCAニュース、インフォメーション  
 8. YMCAの歌

9. 閉会点鐘 会長

\*ジョイフルX'mas: 17:00~19:00

(一部) 17:00~17:50

イ、みんなで楽しくX'masを歌いましょう  
ロ、降誕劇

(二部) 18:00~19:00 礼拝 古本牧師



[月間強調テーマ]

Christian Emphasis  
History

[今月の聖句]

「光は闇の中で輝いている。闇は光に勝たなかった。」

(ヨハネによる福音書1章5節・聖書協会共同訳)

奈良基督教会 副牧師 古本みさ

あつという間にまたこの季節がやってきました。平凡な日々を過ごしているうちは時間の流れがあれほどゆっくりなのに、1か月先の予定がろくに立てられない昨今においてはまさに歳月人を待たずと焦りさえ感じます。でも、そんな中、変わらずクリスマスはやって来て、わたしたちにただ一つの大切なことを思い起こさせてくれます。それは、光が闇の中で輝いているということ。闇の後に光がくるのでも、最初から光しかないのでもなく、光は今ある闇の中で輝いているという現在進行形です。神の愛、イエス・キリストであるそのまことの光にまみえるとき、わたしたちは暗闇さえも受け入れることができます。このクリスマス、皆様の上に神さまの豊かな祝福がありますように。

2021年11月度クラブ統計

在籍会員 18名	メネット5名(内z1名)
出席会員 15名(内z1名) (除、広義会員)	コメント 0名 ゲスト 3名
メキップ 1名	ビジター 1名
出席率(16/17) 94.1%	

ニコニコ献金

11月度: 13,232円

累計: 742,564円



# 例会 12月12日(日) 16:30~19:00 奈良基督教会

# 役員会 12月20日(月) 19:00~21:00 奈良YMCA

# 出席第一・親睦・協力奉仕 #



## ★会長通信★

会長 山口 ルミ

少し前の毎日新聞に『捨てられる野菜を「建材」に』という記事が載っていました。東京大生産技術研究所の実験では、白菜の外皮を乾燥させ粉末にし、金属製の型枠に入れ、60度に熱したホットプレートに乗せ、上から200気圧の圧力をかけ、5分経過後型枠を外すと黄緑色の薄い板が出来たということです。雑貨や家具の素材、高い強度が必要な建材としての活用が期待されるそうです。オレンジ、バナナ、玉ねぎの皮でもコンクリートの曲げの強度を上回り、中でも白菜の強度は強く、コンクリートの4倍近かったそうです。この新聞によると、2018年度の食品廃棄物は約2530万トン、食べられるのに捨てられるフードロスが約600万トンで、残りの約1930万トンは野菜の芯や魚の骨など食べられない部分だそうです。フードロスでも食べられない部分でもこの新素材は活用でき、スプーンや箸、雑貨、家具、床材に至るまでの製品化が検討され、すでに複数の企業から引き合いがあるとのことでした。

YMCA本館の掲示板に「激ヤバ廃棄量、食品大処分祭」という食品ロスの奈良新聞のコピーを貼って頂いております。そこには、『食品が無駄になるだけでなく、食品の処分にエネルギーがかかり、CO<sub>2</sub>も発生します。賞味期限の近いものから選びましょう』との記載もありました。CO<sub>2</sub>の削減に向けて研究や技術が進歩しているとともに、私たち一人ひとりに出来ることを小さなことから始めて行けたらと思います。

### ★70+1周年記念例会を成功に導きましょう!!★

林 秀彦

年が明けて、令和4年2月5日の土曜日に奈良クラブ70+1周年記念例会がいよいよ開催される運びになりました。数年前、70周年はどんな形の記念例会にすれば私達のクラブに相応しく記憶に残る会になるだろうか？と話し合っていたことがありました。しかし、そのころから何かメンバーが1人抜け、2人抜けして奈良クラブが誇るメンバー数も14名にまで減少するという思いもしなかった事態となりました。その上、コロナ感染症というとんでもないお方をお越しになり、Y'sの活動はもとよりY'sがサポートしているYMCAの活動も制限され、時には休止せざるを得ない状況に至った事もありました。Y'sも例会を休会せざるを得ないときもあり、またウェブでの例会など思いもよらないことの連続で、「まいった、まいった」の状況が続きました。

最初70周年記念例会に向けてホテルの予約、諸準備と進めていたのですが、感染症の拡大でとても開催できる状況ではなく、涙を吞んで中止せざるを得ませんでした。そんな折、バイデン米大統領は「結束が最高の米国をつくる」と訴えていました。組織を強化するには、やはり会員の団結は欠かせません。そして会員からの建設的なご意見を広く聴取し、会を運営していかなければなりません。その点

において、熊巳前会長、山口現会長ともに会員の意見をよく聞いて会の運営をされており、最大の効果を発揮して頂いています。その1つの表れとして、神崎さん、四本さん、水田さん、東さんと4名の強力な新メンバーに入会頂き、18名のメンバーで70+1周年記念を迎えることができるのは私達にとって最高の喜びであります。

コロナ感染症の第6波が来ないことを願って、記念例会をみんなで大成功に導いていきましょう。

### ★新型コロナ禍からの復活★

平井 洋三

新型コロナ第5波の感染者が最大のピークを迎えた8月中旬頃だったろうか、ある書評欄の小松左京の「復活の日」が目にとまった。もともとSF小説には関心はないのだが、前回の東京オリンピックの1964年に書かれたこの「細菌兵器による悲劇的な惨事」が、まるで予言していたかのように、偶然にも今回の東京オリンピックの年に、「世界を一変させている新型コロナパンデミック」となって席卷していることに興味をそそられた。科学的な解説と迫真の描写は、読み応えと共に反面おどろおどろしい惨状に悪寒さえ感じ、悪夢を見るのではないかと思いつつ一気に読み終えた。

《作品のあらすじ》

196×年2月、強力な毒性と繁殖力を持つ細菌MM-88を運ぶ小型機が、イタリアのアルプス越えの難所に墜落し、ドライアイスに包まれたアンブルが雪原に砕け散らばった。MM-88は春の雪解けと共に、ヨーロッパ一体に流れ出し瞬間に全大陸に拡散していった。(次々に大陸の人々が死に絶え、廃墟と化していく惨状は省略) 5月頃の日本・・・東京中に、そして日本全土にも猛毒細菌が拡散し、すべての行事は中止され、病院は患者で溢れ、医療体制は崩壊し、死亡者が激増、政府は非常事態宣言を発した。(今年の状況がそのままに予想描写されていることに驚き) あらゆる社会機能はマヒし、やがて日本全土も白骨の街と化した。・・・そして小型機事故からわずか半年後の夏の終り、全世界35億の人類は南極に残された越冬隊員達1万人余を残して全て息絶えた。

〈終章・復活の日〉

南極に閉じ込められた1万人は、再び北半球の故国への帰還をめざして、あらゆる困難を克服し再建に立ち上がった。そしてあの災厄の年から10年目にして南アメリカの南端に最初の街を造り上げた。やがて北方のそれぞれの故国大陸へ向かって復活する日を迎える。「復活されるべき世界は、大災厄以前と同様の世界であってはならない。北方への道は遠く、復活の日には更に遠い。」・・・という結びで終わっている。

〔読み終えて〕 はるかに桁違いの惨状を描く空想の物語ではあるが、改めて現実に立ち帰り、最近の報道で知るかぎりでは、第5波のピークは越えたものの、これで簡単に収束するとは思えない。新型コロナウイルスが次々と変異し、悪性化して生き続けるのならば、この禍からの復活に向けて、予防効果のより高いワクチンや治療薬の開発、医療機器・システムの充実、後遺症対策等と共に、この2年間に学習した生活スタイル・会議の持ち方や、更なるデジタル化・働き方改革・教育のあり方などなど、新しい生き方への模索も一層加速・強化されねばならない。第6波対策への期待は大きく復活の日はまだ遠い。



「復活の日」のカバー写真



★メネットコーナー★

★久々のメネット会★

林 成子

久々にメネット会を開きました。来年の周年記念のお土産担当になり、みんなで奈良町をブラブラといろいろなお店を覗きながら、探しに行きました。楽しいひと時で、「何処か旅行に行きたいね」と話になり意見が一致しました。でも、実行はいつになることやら…。

大きな変化といえば、西日本区役員会において先日、メネット事業を廃止し、常置委員会の一つとしてメネット委員会が設置されることに決まったそうです。わがクラブもメネットの参加者が少なくなり、高齢になりと以前のような活動ができず、【メネット会を解散して親睦のみにしましょう】との声が上がっていましたが、メネット事業がある為ともいわずネックになっていたことを考えると、いい機会なのかもしれません。

今期で終わるメネット事業 “ヘッドネーション”を頑張りたいと思いますが、美容院に尋ねると何処のお店も「冬に向かい断髪は減りました、夏前だと、多い日には何人もいたのですが、時期が悪いですね。」と言われ、髪のご寄付は期待薄なようです。でも、今までに3人の方からご寄付があり、とてもうれしく思います。

今後は、【毛髪を寄付し、医療用ウイッグにして贈ろう!!】という啓発事業に力を入れて頑張ろうと思います。皆様もご協力の程、よろしくお祈りします!!



★YMCAだより12月号★

担当主事 村上 一志

教会ではキリストの到来を待ち望むアドベントを迎え、奈良YMCAの各クラスでも順次クリスマスのお祝いが行われています。

さて、奈良YMCA国際協力街頭募金は今年も中止になりましたが、国際協力募金キャンペーンは2022年1月末まで続きます。どうかご協力お願い致します。

また、ジョイフルクリスマス会は、日本聖公会奈良基督教会で実施致します。奈良YMCAに集うボランティアの方々と職員、学生リーダー等の一同が交流を深め、楽しいクリスマスのひとときを皆で過ごしましょう!

最後になりましたが、皆さま寒くなってきましたので、お体には充分お気をつけ下さい。

★11月も「WEEK4WASTE」プロジェクトにクラブ有志で参加★

中井 信一

11月21日(日)有志6名にて、約1時間奈良YMCA本館から西大寺駅近辺の道路、公園にてゴミ収集を行いました。「WEEK4WASTE」は、国際会長が提唱されヨーロッパを中心に世界中のワイズで行っています“街美化活動”です。山口会長のリーダーシップの下、前回とルートも変え活動致しました。相変わらずタバコの吸い殻が目立ちました。次回は来年2月に活動する予定になっており、同じ色のビブスを着用して”ワイズ”もアピール致しました。今回も心地よい汗をかきました。参加頂きました皆さま、お疲れ様でした。



YMCA本館前で集合写真



西大寺駅の地下通路でゴミ拾い



駐車場脇で清掃

★あなたの猫も生駒市の一員★

内田 彩子

生駒市が行っている『地域猫活動のパンフレット』です。地域猫活動は、地域住民が主体となり、野良猫に避妊・去勢手術を行い適正に管理しながら、将来的に野良猫をなくしていくことを目的とした活動です。野良猫の寿命は、飼い猫の20年よりずっと短く、3～5年と言われています。今いる野良猫は増えないように手術して、地域猫として管理し、一代限りの命を全うさせることで、殺処分することなく野良猫の数・被害を減らします。

11月17日初めて捕獲機を使って2匹の野良猫を捕獲し避妊手術を受けさせました。この2匹は、今も元気に捕獲された場所にエサを食べに来ています。



12月1日、2度目の野良猫捕獲を行います

## ★11月例会報告★

平井 洋三

10月度に続き、ホームグラウンドの「あきしの保育園」で開催することが出来、ゲスト3名・ビジター1名(正野忠之・大阪泉北クラブ会長)・メン15名(内、zoom1名)・メネット5名(内、zoom1名) 合計24名の方が参加されました。

今月の卓話は「奈良の民話を語りつぐ会」から3名のゲストにお越し頂き、代表の小西雅子様からは「ならまちに伝わる民話発祥の場所の説明や、いくつかの民話の語り」を、松田裕子様からは「民話の語りと手遊び」を、小西宏明様からは「声色遣いのスクリーン紙芝居」を熱演・ご披露いただきました。特に今まで何か訳ありの名前ダナと思っていた「餅飯殿」や「東向き」の由来を教わったのは一つの収穫であったし、又そう広くない「ならまち」に龍・大蛇・鬼・大鷲など妖怪にまつわる民話が、これほどにも多いことに古都の懐の深さを感じさせられました。はるか遠くなった童心に帰り、ひとときを楽しむことができました。

引続きインフォメーションでは、

- \* 正野・次期阪和部長からキャビネットの会計担当に、高井亮吉メンを起用したい旨の要請がありました。
- \* 黒田幸司メンが大手術を克服し、しばらくぶりに例会に参加、元気な声を聞かせてくれました。
- \* 先日開催された阪和部ゴルフコンペでの収益金の一部が濱田メン・中井メンから奈良YMCAに献金されました。
- \* 神崎総理事から11月20日「世界こどもの日」にちなんで、「ポジティブネットYMCA国際協力募金」への要請ほかいくつか要望がありました。

今月から例会会場の設営について「全員協力体制」の新しいルールがスタートしました。12月・1月・2月は別会場となりますが、3月からは本拠「あきしの保育園」で、安全安心な例会がスムーズに開催できる事を一同で願いながら閉会点鐘が打たれました。



奈良の民話のライド映像



山口会長から「奈良の民話を語りつぐ会」へお礼

## ★11月役員会報告★

<協議事項>

\*12月ジョイフルXmas例会

日時：12/12(日) 16：30～19：00

場所：日本聖公会奈良基督教会(奈良市登大路町45) 小会議室(Y'S例会)・礼拝堂(祝会)

内容：\*ワイズ例会：16：30～16：50 司会 内田メン

\*ジョイフルXmas：(一部)17：00～17：50

イ、みんなで楽しくX'masを歌いましょう

(汐碓牧師による歌唱指導で讃美歌・聖歌を)

ロ、降誕劇をパネルシアターで

(保育士スタッフによるページェントを共に)

(二部)18：00～19：00 礼拝 古本牧師・汐碓牧師

\*1月新年例会

日時：1/8(土) 17：30～20：00 司会 四本メン

場所：百楽(近鉄奈良駅ビル8F) 会費：4,000円

内容：通常例会・宴会・オークション

<報告事項>

\* (10/30)阪和部評議会報告(クラブの活動にとって特に関係する案件)

イ、部年会費・現行2,000円/人を3,500円/人に増額し

部長活動費に充当・予算化する件について、次回評議会ですべて再度議案として諮る。

ロ、次年度の西日本区大会は2023年6月10～11日

◎熊本 の件、承認。

ハ、今期で4年担当となる鉄谷トハルローテイナー(大阪サウスクラブ)

の任期を、コロナ禍の影響により更に2年延長の件、承認。

ニ、印鑑の廃止、簡素化、効率化を進める。引き続き検討。

ホ、メネット事業は廃止し、委員会を設け次期から活動を行

行う件、承認。

\* (第7回)70+1周年例会実行委員会

日時：12/20(月) 定例役員会終了後

\* 阪和部新年合同例会

日時：1/15(土) 12：00～14：30

場所：J R 和歌山駅 ホテル・グランビア 会費：10,000円

\* YYYフォーラム

日時：3/12(土) 13：00～16：00

場所：大阪南YMCA

## ★12月誕生日記念★

HAPPY BIRTHDAY

5日 林 成子

9日 平井 洋三

12日 高井 佳世

22日 黒田 幸司

23日 平井 尚子

## ★12月行事予定★

1日(水) 大阪長野クラブ例会

4日(土) 和歌山紀の川クラブ例会

7日(火) 大阪サウスクラブ例会

12日(日) 奈良クラブ例会

16日(木) 大阪河内クラブ例会

16日(木) 和歌山クラブ例会

20日(月) 奈良クラブ役員会

23日(木) 大阪泉北クラブ例会